京城新報

史譚 臨終の奈破翁

山水道人

第九回

三更の夜は闌けぬ。孤島の天地寂として聲無し。満室粛然……水を打てるが如く!! 一燈磁々として。夜氣闇かす。皇帝の病床を圍繞せる人々の。呼吸は俄かに耳立ちつ。彼等は無言……その視線は。一齊に皇帝の。最後の容貌に放たれつ

……皇容を蒼褪めたりし皇帝の顔は。俄然……怪しく閃きぬ。見る間に臓乎として生色を失へど。

蓋し人の死は。始め眼にあり。呼吸に終る。これ英魂長へに天に昇るの徴か。

皇帝は今間一髪!!……手端微動。口唇は少しく開く……侍醫は起ちぬ。彼は手を皇帝の口に置けり……長き氣息は微かに動く!! 彼は手を斜に皇帝の右肩に置けり――……凡そ一分時……愕然手を引くや『吁。陛下の御臨終!!』

一語惨として響きぬ。

啾啾慟哭の聲は夜の寂寞を破れり。

皇帝はサクラメントを受けて安らかに永眠しぬ。曠世の英雄ナポレオンは茲にあらゆる夢を殘して溘焉として逝きぬ。

時に紀元一千八百二十一年五月五日午後十一時幾分……・・・・・

崩後十二時間を經て遺言に從ひ。アントマルシ國手は。皇帝の屍体を解剖しぬ。先づ其心臓は。之を採りて銀の瓶に容れ。添ふるに生前。皇帝の使用したりし。枕と寝具とを以てして。妖艶の妃マリア、ルイザに贈れり。

されどされどの屍体は。島司の厳命にて。島外の地に送るを得ざりしかば。カトリック教式もて。孤島の裡に葬られぬ。。。。。。。。。

セント、ヘレナの孤島に建てられ――ナポレオン皇帝の墓標には。ボナパルド將軍とは記されぬ。噫。(完)

訂正 第七回一段八行目『末路の幸』は『末路の幸』二段八行目『生前卿に嘱せし』は『生前卿に嘱せん』の誤植に付訂正す

第六回目訂正欄中『右ライド』は『プライド』『ゞ訂正』は『右訂正』の誤正に付訂正す

混成酒の取締

近来市中に於て混成酒を造り販賣する者漸々ある其混成酒必らずしも衛生上に有害なりとは斷じ難けれどサッカリン及び甘精石精等を原料として製造せし混成燒酎の如きは健康者の飲料とせば衛生上種々の危險を來すことあれば其筋にては相當の取締規則を設けんとの議ありと

慶南の水害

慶尚南道洛東江八尺出水龜浦附近にて内地人家屋十三戸鮮人家屋九十戸浸水し陸上交通杜絶す人畜の死傷なしとの報其筋に達したり

朝鮮の酒類

(一)薬酒、濁酒及熱酒の三種を主なるものとし此外過夏酒、甘紅露酒、松荀酒、梨薑酒等稱するものあれども其需要は昔から多からず、(二)薬酒の製造及需用季節は初秋九月末より翌春三月乃至四月の間にして寒冷の時にのみ製造需用さるは製造法不完全にして温暖の候まで保存し難きによる(三)薬酒の需用區域は京城以南にして以北になりては之を需用するもの少く平壤地方に至りては唯之あると云ふに過ぎず而して薬酒を最も多く飲用するは京城なり飲用者は中流以上のものにして兩班は市販品を需用することなく凡て自製品を用ゆ(四)濁酒は全國上下を通じ四季共に製造飲用す故に其造石高は遙に薬酒、燒酒の上にあり但し夏季は各季より需用少く又北部は南部に比し製造高少し是は夏期は燒酒を飲用するもの多きによる(五)燒酒は濁酒と同じく全鮮上下を通じ飲用すれども其の需用状況は地方により甚だしき相違あり京城以南に於ては初夏四五月より九月末迄薬酒の代りに飲用すれども京城以北に於ては四季とも主として之を飲用す(六)酒類造石高前年度に於ける調定高左の如し

醸造酒	七〇八、八七〇石
蒸餾酒	六〇、九四六石(内二七、〇〇〇石は平安南道に属す)
混成酒	一六石

右は主として營業者の造石高にして自家用酒は此内に包含せず實際の造石高は上記の二倍内外に達するものと認めらる(つゞく)

關税と紙商組合

當地紙商組合は十三日午後一時より本町商業會議所に會し關税改定價格の引下げ問題に付協議を遂げたり

咸南の養蠶状況

咸鏡南道高原、文川、永興の三郡に於て養蠶に從事するもの千六百餘戸ありて其成績頗る良く成繭四百六十餘を得たりと云ふ

慶北の收繭高

慶尚北道に於ける收繭高は今正確に豫測することを得ざれど授産事業其他の關係上前年に比すれば約四割増收の見込にて即ち總收繭高千二十石五斗を得べしと

外事一束

▲獨逸 獨逸が摩洛哥に派遣したる巡洋艦は摩國に到着海岸の一地點占領の筈。

▲英國 諸新聞は獨逸の摩國海岸占領に反對して盛んに評論を加へつゝ有。

▲獨逸 諸新聞は之に對し獨國が大西洋岸に海軍根據地を得るは其海軍力。分割するの目的なるを以て英新聞の反對論は全然無用なりと論駁せり。

▲激震 匈牙利國を通じ激甚なる大地震あり殊に全國南部地方最も甚だし。

▲屈服 黒山國は露國の壓迫に不堪動員軍隊解散す依是巴爾幹危機は去る。

▲取消 葡萄牙政府は機關新聞紙を以て王黨革命説の無根なる旨公表せり。

▲英國 に於ける海員同盟罷業は其後船主と交渉纏り殆んど沈靜の模様也。

▲巡幸 英國皇帝皇后皇太子御一行の愛蘭御巡幸は非常の成功を見たりと。

▲造艦 清國政府上海江南機器廠に砲艦四隻建造を注文す費金百五十萬兩。

▲清國 新民府は九日非常の水害を受け倒潰家屋無數人民の罹災頗る多し。

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可からず

明治四十四年紀元二千五百七十一年
定價 本紙一枚金二錢▲一ヶ月前金三十錢▲三ヶ月前金九十錢▲六ヶ月前金一圓八十錢▲郵税一ヶ月十五錢
月曜日及び大祭日の翌日は休日(日刊)
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一圓金五十錢▲特別廣告一行金七十五錢
發行兼編輯人 高木久太郎
印刷人 松久勝一郎
發行所 京城西小門通 京城新報社 電話大三二番
仁川支局 仁川宮町三丁目 電話二一一番
東京支局 東京市京橋區南佐柄木町七番地

涙の味

妙子の兄

前にも云つた如く妙子は本年十四歳、目下高等女學校に在學中である、左様云つた娘であるから友達も上級の方も可愛がつて下さる、と常に口癖の如に戻つて来ては話して父や母や僕やを喜ばせる、僕は僕の妙子を可愛がつて下さる皆さんを世に稀有な美しき心を持たれた方と觀ぬ理由に行かぬ、イヤ左様思つて愉快を感せぬ譯には行かぬ斯くして妙子の周囲の者は悉く温きる

『お友達や姉さん方が、可愛がつて下さるのにお前は皆さんの思召に何うして酬うのかい』と訊く、と一寸首を傾けたが、

『可愛がつて下さるだけ可愛がつて頂きますの、夫れだけよ、不可ないかしら』と不安らしく俯目になる。

『不可なくはないよ、至情に酬ゆるに至情を以てする、夫れより以上は無いのだ、先生は可愛がつて下さるか』

『エヽ、皆さんと同じ様によ』と語尾に力がある。

此の餅みなき正しく崇き心の主の妙子は過る日の退校時の大雨に遭偶なく其犠牲心を發揮した。平時は左様した事は許さぬのだが當日は餘りの猛雨に風さへ痛く吹き荒むので母の心遣ひで迎ひの人力車を送つた然るに彼れは歩行いて戻つた、ツブ濡れである。

『マア何うしたの、人力車は行かなかつたかね』母は引つ抱へ上げる如にして訊いて居る。

『イヽエ』彼れの答は何時も鮮かだ、『芳子さん御姉妹のお宅が大變遠いので御困りでしたから差し上げましたの、自家は近いんですもの』母も父も皆んな快い涙の味に酔ふた。

召使れ初

第百三回

黙法師

「若者は仕様がないのう」と佐五右衛門は氣に止めたる体もなく「子を持つて知る親の恩とはよくいふた、子の爲めには随分痩せを覺ゆるのう」

「身の肉を削らるゝやうでござり升」と徳兵衛は膝を進め「お同に甘へ申し上げるではござりませぬが、縁談の儀只今よりお約束を願ひ置く理由に參らぬでござりませうかな」

「難しい注文を出し居るのう、今もいふ、縁事とは違ひ、縁談の事ばかりは親の自由にも參らぬで、當人のお次第私が約束いしたる處で、肝腎の主人不承知を申し張らば、什麽の盆にも立ぬでないか、それよりは久し振ちや一局いたさう」

「中々恭どころではございませぬ、恐れ多い譲でござりまするが、實に伜濃樣の事思い煩ひ、重い病ひに打伏しあるでござります」

「はての、うれは困るの」

「御難題とれ願ひ申し上げては、澄みませぬが、私不憫と思召して、伜の一命れ助けを願ひ上げまする、お嬢様御下らせの上は、きつと德右衛門に縁付けねがひまするとのお約束、結納お目録でも頂戴いたせば、伜の病気きつと全快致すと心得まする」

「困つたこと申すのう」と佐五右衛門は眉を顰めて「これ／＼」

次の間に妾のお力は、二人の物語を聞て居たりき

「德兵衛申しの次第、聞いたであらう」

「一伍一什、これに聴聞いたしたでござります」

「強ての頼みぢや、什麽と致す」

「外ならぬ德兵衛どのお頼み、お聞き申すが當然ではござりまするも、お道心中を承はりませいでは、無強の程ひも罷り難ねまする、然し德右衛門どのには年來の病氣と云ひ、德兵衛どのの佐十郎、盗人の汚名を受け、町會所の手へ引き渡されうといたしたを、德兵衛殿れ情で、穏便な計ひを得たこともござります、由つて御道へ文通、當人納得致すやう申し遣はしては何うでござりまするな」

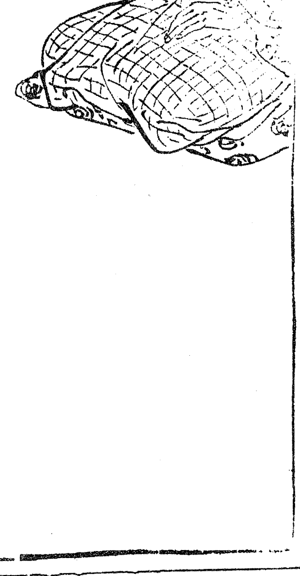
女は女だけ同情ある思案なりき

「奥様有り難うござります、あなた様より御文通、それでお嬢様御納得とござりますれば伜の一名も助かり、私共夫婦苦勞の種も絶える理由でござります」と德兵衛は又額を疊にすり付けぬ折から表に人の歩音、玄關に案内を乞ふ聲頻なり、他に執次する者もなき貧乏生活は、奥樣やがてそれの用人、慌て玄關へ駈け出でしが、程もなく歸り來りて

「あなた不思議なことでござります、三十日にた月樣の光り見るほど、不思議なことでござります」と奥深き目を輝かす

「はて何事ちや」

「佐十郎歸宅、然も大小美々しく、供の者召伴れ、案内を乞ひ居りまする、何れ平生とは違ひ、物々しい素振り、何したものでござりませうな」とお力は臆を摑ませぬ



京城新報

南大門停車場改築擴張の議

國家の盛衰と鐵道の繁昌とは密接の關係を有する[illegible]。我國の鐵道は、明治三年初めて大阪神戸間に布設され、翌年東京横濱間の開通を見るに至りしが如く、實に幼稚の域を脱せざりしもの、今や國内縱横に敷設され、延長五千哩を算せんとす[illegible]。釜山港より歐洲に向ふ客、歐洲より太平洋に向ふ客の多くは、[illegible]旅客に快感を與へしめ[illegible]京城南大門停車場は[illegible]

[illegible]の甚だ不完全なるを[illegible]道局は之を改築擴張[illegible]もの也。

[illegible]鐵道の[illegible]遷に伴ひ設備の[illegible]し、以て名實全き[illegible]す。然るに南大門停[illegible]侯たず、今や旅客貨[illegible]し、停車場構内毎に[illegible]るなきの盛觀あるに[illegible]舊態を改めざる[illegible]其に名狀すべからざ[illegible]餘りに時勢に背馳せ[illegible]吾人は之を以て國家[illegible]して過言ならずと信[illegible]半島政治府の狀況を[illegible]影を偲ばんとする外[illegible]いもの甚だ多く、[illegible]通の說は、此種の外[illegible]を想はしむるものあ[illegible]局者の意未だ此點に[illegible]場改築の事、是迄當[illegible]一事あるも、半島政[illegible]移轉せんとの說に勵[illegible]及びしものなりと、[illegible]ては龍山中心云々は[illegible]何等顧慮するを要せ[illegible]投じて迄も改築する[illegible]者流の消極的迷論の[illegible]ざるも、是とて一顧[illegible]於是乎、吾人は鐵道[illegible]道の本旨に顧み、國[illegible]位に鑑み、公共主義[illegible]家全般の利益を増進[illegible]し、此際南大門停車[illegible]急がんことを切望し[illegible]

東京電報（十四日發）

英帝各國訪問

英國皇帝ジョージ五世陛下は過日戴冠式[illegible]主及大統領若くは其[illegible]たるに對し歐州は陛[illegible]訪問謝意を表し日本[illegible]を特使をして御差遣[illegible]

日佛換條約

日佛及日墺[illegible]約は愈々來る八月三日[illegible]ひとなれり

日伊條約調印

日本及[illegible]伊太利との新條約は今明日中取極を[illegible]

四國借款質問

國民黨[illegible]政務調査委員は石井外務次官を訪問し四國借款問題に關し質問する所ありしが次官は四國借款に就き我國は關係四國に對し第十六條の規定改正に就き交渉中なるは事實なれど其内容は只今答ふるの自由を有せずと語れり

▲東宮妃御參内　昨十三日葉山より還啓あらせられたる東宮妃殿下は今十四日午前十時半皇太子殿下と御同列にて參内　天皇皇后兩陛下に御對顔の上御大患中御軫念を賜はりたる御禮を言上されたり

日加條約成立

日本加奈太間の暫定條約は去る七日倫敦に於て取極めを終れる旨公電ありたり

▲第三義勇艦　帝國海事協會にては頃日計畫中なる第三義勇艦の造船を愈々神戸川崎造船所に注文する事に決し今十五日契約を了せり額格は百三十萬圓なり

▲東宮巡啓延期　皇太子殿下には來る十七日東京御發輿の事御内定相成りたるを都合に依り兩三日延期相成たる旨御出されたり

▲贈位さるべき志士　來る十一月九州大演習に御臨幸の際贈位の恩命に接すべき人々は既に審査終了したる由にて其人名は志士大鳥居次郎、眞木和泉守の弟佐忠、横倉覺助、船引鐵門、廣田齋麿、宇佐左右衛門及征韓論の主唱者佐田白茅氏等二十餘名なりと漏れ聞く

雜報

産金と造幣局（朝鮮）

韓國銀行が昨年一月より六月までに大坂造幣局へ送付したる純金の量目は七百八貫三十三匁六分三厘にして此正貨三百五十四万百六十八圓十五錢なり而して本年上半期に於ては純金量目七百五十七貫二百八十匁八分三厘此正貨三百七十八萬六千四百〇四圓十五錢なれば昨年より增加せしこと正に二十四万六千二百三十六圓の增加なるが其産出地は雲山を主とし遂安、朔州、昌城又は稷山等の諸鑛山を初め砂金に於ては順安及端山等なりと云ふ

府收税状況（京城）

京城府庁にては目下三十四年度諸税徴收中なるが七月十日の現在は左の如し

	國定額　厘	家屋税　厘
家屋税	四三、五五〇、三〇〇	一九、三二八、六二〇
酒税	七、八七一、〇〇〇	三、三五八、一三〇
地税	一、九〇七、〇〇〇	一、五二五、〇〇〇
煙草税	四、三二七、〇〇〇	三、四九〇、〇〇〇
鑛税	二三、八三七、〇〇〇	一五、四〇〇、〇〇〇
官有地税	三、九九二、〇〇〇	三、三九〇、〇〇〇
貸下地税		
驛屯收入	一〇、五二三、〇〇〇	八、九〇〇、〇〇〇
雜税	三八八、〇〇〇	二五〇、〇〇〇
計	九六、四三七、三〇〇	五五、四一七、四〇〇

●北鮮航路便利

是まで下の關と北鮮雄基間の航路には元山にある原田十次郎氏所有の瀛船盛運丸（八百噸）を充て來りしが今回同船を九州航路に廻し元連絡船たりし薩摩丸（一千六百噸）を同航路に廻すことになりたるを以て鏡城雄基方面の旅客及商店は大なる利益を得ることとなりたり

●新聯絡船構造

鐵道院にては安奉線改築の後に於ける關釜連絡船夜航便に使用する目的を以て約三千噸の連絡姉妹船を新造する事となり一隻價格九十一萬九千圓を以て二艘共川崎造船所に注文し契約も締結し目下最後の製圖中なるが一部材料は外國へ注文するを以て本年度末迄には能く骨の据付に着手し一般は四十六年一月十五日迄に一般は四十六年四月十五日迄に落成せしむる計畫なり其構造の要を聞くに總噸數三千噸長さ三百二十呎巾四十三呎平均吃水十七呎速力十五海里一等客四十一人二等客百六人三等客四百四十六人貨物五百五十噸（百才一噸）手荷物郵便物七十噸（百才一噸）を積載すと

●定例長官會議

道長官及府尹會議等にて久しく休會中なりし各部長官會議は十四日午前九時より開會十時終了したるが出席者は寺内總督、山縣政務總監、倉富、石塚、荒井、木内、池田、小松の各長官、明石總長、俵副總裁及小城技師等なりしと云ふ

●共和祭祝賀（佛國）

既報の如く十四日佛國共和祭に相當するを以て當地駐在佛國總領事館に於て當日午前十時より正午迄に一般の祝賀を受けられたるが總督府より山縣政務總監小松外事局長明石警務總長國分高等法院檢事長中村控訴院檢事長中山地方裁判所長池邊書記官本多通譯官の諸氏祝賀を述べられ尚ほ當日は在京城各國領事其の他在留外人の祝賀ありたり

●京義道道路工事

京畿道管内に於ける本年度の道路改修工事は安城鐵原、洪川、漣川、鬼山間及交河の諸街道なるが此内鐵原街道は本月六日起工に着手したる本工事は京義線長湍驛より京元線漣川驛に聯絡するものにして工費五千三百八十圓を要し夫役一萬二千五百四十人を要する筈なりと云ふ

●新潟視察團歡迎

當地新潟縣人會にては來京中の新潟縣主催北鮮沿岸及浦港觀察團一行を十三日午後六時より花月に招待し先づ縣人會幹事の挨拶あり終つて一行を代表し萩野新潟毎日新聞社長の答辭及び視察中の所感演說ありて宴に移り頗る盛況を極め十一時散會す

●水害と植樹

今回の水害にて今後植樹したる樹木には何等の害を及ぼさざりしと

●安奉線工事（近況）

安奉線十三工區工事は既に竣工せしが細河橋梁十二號の高橋梁も去る六日架橋を終へたれば今後如何なる大洪水に遭遇するとも差支なく鉄縄も本月廿日頃には竣工すべく十四工區兩金隧道及び其前後工事も本月廿八日迄には全部竣工すべければ來月早々線路の布設を終り廣軌と條の内側に輕便軌條を布設し四線式として本溪湖下馬塘間輕便列車が改築本線を走るに至るべし

●害虫の發生

黄海道黄州郡にては栗に鮮語「ナッ」と稱する蟲害發生し

●各銀行純益（上半期）

本紙は例に因り過日來當地各銀行の營業成績を連載し讀者をして各銀行個別の營業成績を知らしむると同時に、之に因り本年上半期に於ける、我半島中央財界の模樣を知らしめんことに勉めたり。左表は我京城各銀行が上半期に於て收得したる純益金にして其運用資金に對し幾許の利廻になりしものなるやを知らずと雖も、記者の概測を以てすれば（十八銀行を除きて）各店ともに壹割以上の純益を收めたるもの〻如し。聞く銀行業は極めて薄利なるものなりと、而かも我京城の該業は決して薄利には非らず、思ふに是れ金利の昂き爲めか。（單位厘）

純益表

韓國銀行	二三二、八二九、七一〇
第一銀行	六六、〇〇〇、〇〇〇
韓一銀行	二八、五九八、〇〇〇
漢城銀行	二七、〇〇〇、〇〇〇
第百三十銀行	二六、〇〇〇、〇〇〇
漢湖農工銀行	二三、八五〇、〇〇〇
朝鮮商業銀行	二〇、〇〇〇、〇〇〇
十八銀行	五、三七五、四八〇

●秋蠶の奬勵

朝鮮人は從來夏秋蠶の飼育をなさざるの習慣なるが今回當局にては秋蠶の飼育日數僅々二十日餘にして上簇し其他桑園蠶具等に利便を與ふるを以て秋蠶飼育の利益多きを一般に覺知せしめ而して之を奬勵すべく尙原種は慶北義城郡の氷山風穴に貯藏するものを分配すると云ふ

て頗る多く又成鏡南道北靑にも夜盜蟲發生して蔓延する模樣あり

●經理部長檢閲

駐劄軍司令部經理部長は今十四日京城憲兵隊第一分隊、第二分隊の檢閲をなす筈なり

●土地收用令の施行

今回總督府令第八十七號を以て京畿道揚州郡、大邱府、南原郡、任實郡、及全州郡、南原郡の各地に七月十四日より土地收用令を施行する旨發表されたり

●小作料改定の調印

京義鐵道管内に於ける小作料改正事業は目下約二萬餘人の小作者に改定の調印中なるが既に陰竹、始興、果川、積城の諸郡は全部調印を終り大體に於て殆ど終了したる要なるも多少の故障あるものは該地の調査從事中なり

●菓子製造者集會

京城に於ける菓子製造業者は百餘名あり競爭の結果種々の弊害を生ずるを以て十五日午後二時より會議所樓上に集合して營業上の打合をなすと云ふ

●各地水害公報

十三日午前九時より十四日午前七時に至る各地水害狀況を記せば左の如し

▲慶尙南道警務部管内靈山郡洛東江增水二十尺となり沿岸の一部被害多く巡査及郡吏員出張救護中昌寧郡に於ては浸水す詳細報陝川郡家屋半潰二田畑流失及浸水百二十四町步堤防決潰十一箇所延長百四十三間電柱倒倒一溪浣郡田畑流失及浸水二百九十町步なり▲洛東江逆流の爲め密陽郡上南面一圓海の如く日八家屋流失八鮮人潰家七浸水三十一勿禁驛附近堤防破壞し一圓浸水し院洞附近は浸水の爲め避難者二百五十名ありたるも人畜に異狀なし▲馬山府内鮮人家屋潰損二十八浸水十七日八家屋浸水四十五田畑流失及浸水五町五反步破損堤防十一個所七白三十七間道路十個所四百五十四間鮮人負傷一村井農場第一第七堤防破壞し一圓海の如し咸安郡地方交通杜絶に付狀況不明なり▲十三日午後三時京城府豆毛面箭串里の石橋を去る約三丁の下流にて鮮人一名徒涉せんとして溺死す

●市原總裁東上期

市原韓銀總裁は來る八月十五日開會の定時株主總會へ列席の爲め本月下旬當地發東上すべしと

●大阪商業興信所開業

大阪商業興信所にては今般當京城に出張所を設け廣く興信事務の依頼に應ずる由なり

●撫順炭の輸出

本年一月より六月迄に於ける撫順炭の大連港輸出は三万六千百二十二噸に上り昨年同期間總高十万三千四百四十六噸に比し實に六萬七千三百二十四噸を減じたるが是船繰り其他の都合に依り積取備船の困難なりしに依る事勿論なるべきも一面又黑疫流行の結果輸出澁滯を生ぜしが爲めとも云ふ得べく各仕向地の需要摘勢は却つて近時非常なる增加を示し居れば今後の同炭輸出は漸次盛況を呈するなるべし

特別通信

●釜山より　エスケー生

其一　釜山水産株式會社

或る漁業者最近の談話に、近頃鯖の大漁ありし時、一万尾の荷揚を水産會社にて引下げたるも、其不埒は依然として改まらず、淸廉公正なる松井氏は大減少し居りたり、斯の如きことは餘りに大膽無法なる仕打にして、何とも評し樣なし、吾人は唯當局官憲の一大英斷を期待するの外、最早他に救濟の良法を發見する能はず、去りとて斯かる多數の漁獲物は、內地に輸送せんには輸送の手數に多くの時間を要し、荷造り中に腐敗するの恐あり、貯藏せんには其場所なく、又輸送の機關も備はらず、連絡船其他にて輸送せんとするも漁業者は其手續に慣れざるの不便あり最近の陸揚場にして、迅速に處分し得る所は、唯釜山あるのみなるに、釜山には水産會社なる堅牢無比の關門あり、此の關門を通過せざれば他に運搬するの自由を有せず、而して此の關門は釜山に唯一ヶ所なれば、泣く〳〵不利益を忍びて、此所に來らざるを得ず釜山に少くも今一二ヶ所の共同販賣所か、若くば魚類仲買組合、會社の新設さるれざる限りは、我等漁業者は到の事がることなし」と、語り終りて憮然たりき。

彼の漁業者の保護、漁業の發達を以て自任する朝鮮海水産組合にては、曾て此等の事を探知し、嚴重に水産會社に詰問したることあるも、水産會社にては決して斯かる不都合なしとシラを切り、一向取合はざるより、組合は漁業者と協議し、漁業者及び組合員等數名は、糶り場に出張して、漁獲物の周圍を取圍み、嚴重なる監視をなしたるなどあり、然るに斯くと見たる會社の糶り人は、糶り上げを中途に打切り、十回糶るべきを五回位にて糶り落し、五回すべきものは二三回にて糶り落し、結局相當價格の半價にも當らざる低價にてドシ〳〵片端より仲買の手に引渡すが故に、漁業者は平素彼等に掠奪さるゝよりも、數倍の損失を釀すに至り、折角監視の効も水泡に歸したること一再ならず、到頭此の監視も泣き寢入りとなりたり。

其後、松井茂氏の時代に、當時の水産組合は以上の事實を具申して、救濟を求めたるに氏は大に其意を諒とし、直に刑事巡査を現場に派遣して、事實の有無を內偵せしめたるに、果して漁獲物橫領の事實あるを發見し、當時の水産會社長某氏を理事廳に召喚して、嚴重なる詰責を加へ將來を戒めて、其改悛を促がしたるに、相變らず決して斯かることなしとシラを切りしを、松井氏は左は云はせず、我れには相當官吏の作りたる確かなる證據ありと、彼の刑事の報告書を突き附けられ、某氏グウの音も出し得ず、低頭平身御受をなして引下りたるも、其不埒は依然として改まらず、淸廉公正なる松井氏は大

●仁川文庫近況

仁川文庫は其當時年會内の仁川文庫は其書籍方面に渉り稍々整頓し外國の類には英國百科全書外五十二部の類には聖書讚美歌外四に は群書類外百八十二部は百三十八部科學の類は の類は百五十六部產業類 數學類二部數學類三部其他 あり毎日午後五時より十 には午後一時より隨意閱 一日三十名乃至四十名の

に其不埒を怒りて、發て水産會社に顧興しある理事廳令を取消府農工局長木内重四郎氏にも、事は遂に有耶無耶の間に葬來今日に至るまで彼の會社の依然として繼續され、近來益々高め、納事件の如き大を氣に祝して顧みざるに立至

公人私人

▲限部親但（成興憲兵隊長）同
京浦尾旅館
▲帆足準三（三井物産事務員）同
▲柴田榮吉（三井物産山分隊長）
川西光之助（釜山分隊長）
▲吉村甚兵衛（通運會社長）同
龍十三日釜山へ
▲香川輝（鐵道局長官）同
▲千賀須平（檢事）同

▲京城手形交換高

十七日	月	一〇八、一一〇、九[illegible]
十四日	金	[illegible]

▲茶袋▼

基督教青年會の幹事丹羽清次郎の世話で、朝鮮人の基督教牧師及び重なる信者達が、て內地へ觀光に行くことゝなつた結構な事だ、待てば海路の日和とやら日鮮兩信者が相會してハレルヤを呼する時が接近した▲一行は來月早々神戸に着して伊勢の太廟に參詣する海老名牧師の談に因ると伊勢の參宮、鮮人觀光團は本紙の持ち前だ而して記者は本紙の持つて居るのを喜ぶのである▲禮日記の中にも書いた如く大神の御前には、內地人も佛耶神の諸信徒も、何等の親同仁、是れ大神の尊嚴佛人シピロット鳩の用語クウは立腹で、ルウフはイスは愛すると云ふ譯だ共通なのが珍だ▲邦人中言語を解するものゝないが解する者は一人ある、ソする高橋虎雄と云ふ紳士愛犬に因つて犬語を研究ンナ犬とでも對話が出來價は日々昂るが變價はれ互に之から挨拶か、ツワカウ樣にしてはドウか



京城藝妓の半生　井門本店　政子(一)

井門の政子と云へば當地でも屈指の姐さんである從つて艶談情話も少くはないのだが何やら知らず鼻白ませてニャ〳〵笑つて逃げ廻る、見せないと云はれると猶見たい、食べさせないと云はれると無理に食べたいと云ふ意地悪根性な記者、何うも仕方がない、分明に見ると話すと云ふ、此れは入神てきる、さ人が語いてね、ヘヱ一記者の如く美人も何時の間にか周圍に感化されたのですね初め平岡町の感化は恐ろしいものだ、さしもの記者を『花ノ町の客』にして了ふ、エ、男子らを喋るは須らく豐花笑むべしだ浪花節の文句ぢやないがナァ何うなるか一つ本文に入る政子彼れの生れ故郷は花のお江戸は赤阪四十七士精忠録雪の曙に仮りて其の名を揚げた歟が居無くなれば大三十日と唱はれたる本所であるとかだが現の籍は深川に在る本名は印南つると申して實家は仕立屋さん、十五歳の時ケルト〳〵ッツペル事情があつて芳町(家號を逸す)から矢張り政子と名乗つてケルト〳〵ツンノメルべく出たのであつた、地は常盤津で長唄も演る清元も唄れる、緋ぢりめんの牡猫も膝に上げません、梅のつぼみのかざしに暮る日の經つのは早いものとて二十二の秋とてそはなでてこそ「妾や上げません」と云ふが以前は隨分猛烈な浮氣の虫の授兒の如で知らずに眼も鼻も無い樣な恰好で打ち込んだのが昔町邊の和洋雜貨商高橋權兵衛と云ふ紳商、元來眼も鼻も無くして居るのだから臭い所も不始末の所も知れ樣筈がない唯モウ可愛の者よと斗りで落籍されて新富町の妾宅に囲はれた此れでヂッとして居れば文句はないのだが浮氣の虫がコーダッと下腹へ突張て來る元來我慢する了見なぞは無い何うで囲ひ者だ真面目に日を送る理由がない、イヤ真面目に暮す夫れは餘りに曲がない、詰らない、雇女の手前もキヤマカリキヤカワカルクイキである、さらぬだに發展家の彼れは何處に向つて其の驥足を伸したか

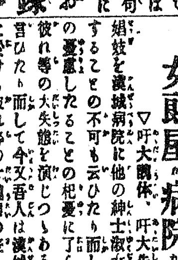


東方前頭　平の石

女郎屋か病院か

▽吁大腐体、吁大失態

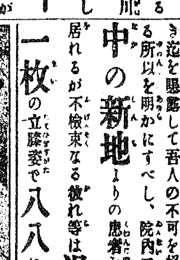
娼妓を漢城病院に他の紳士淑女と混容することの不可を云ひたり而して吾人の憂慮したることの杞憂に了らずして彼れ等の大失態を演じつゝあることも云ひたり而して今又吾人は漢城病院内に於ける彼れ等の大醜態の差支へなき迄を暴露して吾人の不可を絶叫したる所以を明かにすべし、院内二階には中の新地よりの患者を収容し居れるが不檢束なる彼れ等は湯具一枚の立膝姿で八八に夢中になつて摑みだとかナメてるとか普通人には判らない事を云つて勝負を爭ふて居る中には面會客を引入れて怪しかる所爲をなす者もある新町側の患者も一部は左樣であるデ何うしてソウもソウも外界からの出入が自由であるかと云へば炊事場の韓人に○を摑ませる看護婦にも摑ませるのだ漢城病院の表門は明治町だが此の方の表門は黄金町にあるのだ、院醫も院長も知つた事ではあるまいが炊事場のヨボと妓夫太郎、看護婦が仲居代理の觀がある實例を挙げようか數日前の事新町の三桝屋の樓主れみや婆さんが自分所の娼妓が入院して居るのを見舞に出掛けて見ると、明治町のそばや松葉の店員某とが怪しかる状体であつたので彼の氣質の婆さん怒つたの怒らない非常に入ケ間敷問題にして入室せしめた理由を受持の看護婦に質した所が三桝屋の息子だと云つたから入室せしめたとの事だ、然るに面會者は一切樓主の名刺に其の捺印あるものを所持せねば面會させぬと云ふ約定に違反して居るのだ、其の他何の妓の室にもパイナップ、牛肉、ミルク、菓物の罐詰等の無いのはない樓主か仲居か何うして買つたと問へば誰さんから貰つたと云ふ、之れに依つて考ふるに罐詰は決して自然に轉がり込みはしまい取次ぎか又は差入人自身で持つて來たに相違ないのだ、夫れから之れは序に云ふが娼妓が退院期を院醫に訊くと總監部醫の認可のない内は院醫は退院しても差支へないと思つても退院は許さぬ此れ漢城病院の名譽保持の爲めだと云つたとかで清進、清月二樓の娼妓は憤慨の両樓主を呼び寄せて其樣方針で収容せられて居ては退院は何ヶ月後だか不明ぬ借金は增す年期は延ることになるから一旦廢業する而して他で治療した上再び營業出來る樣にして呉れと泣いて頼んだので又大問題になつたと云ふのだ、吁、吁、呪はれたる憐れの女よ。



東方前頭　寒玉子

●未練女良人を訴ふ

男及繼子を虐待して夫に離縁され未練を起し喧嘩を仕掛けて毆打されし自分の非なるを棚に揚げ男を傷害罪として告訴したるは德島縣麻生郡川田村犬伏慶造妻犬伏きよ(四十)にて今より四年前渡鮮して京城に來り料理屋の仲居奉公を思ひ立ち太平町元二葉其の他小料理店及中の新地等にて仲居に從事し居たる頗るの莫連女なるが今回の加害者佐賀縣人當時獨立門通り二丁目理髪職野崎利三郎(三三)と三年前内縁を結び長谷川町二丁目に一戸を構へ利三郎は母及先妻の子供を迎へ同棲せしに、きよは只に莫連女のみならず邪慳の女の事とて男及繼子を虐待する事甚だしきより利三郎に離縁され利三郎等は獨立門通りに別居せしにきよは未練を起し屢々利三郎の家に至り同棲を求むるも男及繼子を虐待する女は不必要なりと應せぬより十日午後八時頃きよは利三郎宅に行き未練ケ間敷事を云ふて喧嘩を買ひし爲め利三郎は立腹して五月蠅いと椅子にてきよを毆打して疾病休業三日間を要する負傷せしめしより其の筋に告訴したる事なりと



西方前頭　大蛇潟

●漢江の增水

過日來霖雨にて漢江增水は昨十三日より今朝に至る間に於て西氷庫にて一丈三尺餘驚樂津にて一丈二尺餘の增水あり只今の所人畜には被害なし目下續々增水しつゝありと

●大相撲の初日

十二日乘込み十三日初日を出す筈なりし太刀山一行大相撲は降雨の爲め豫定通り釜山を打揚ぐるに至らず爲めに當地に於ける興行も自然遲延したる次第なるが聞く所に依れば十六日乘込みの十七日初日となるべしと云へど何分日和次第の稼業なれば確定次第更に報道すべし

●矢野動物園の光榮

目下旭町一丁目民團裏空地に於て開演中の矢野動物園は鮮人を通じて非常に歡迎されつゝあるが茲に李王殿下には趙子爵より其の川獺等の珍獸あることを聞召され去る十二日御覽あるべき旨仰せ出されたるにぞ同園主は之れを非常の光榮とし同日は閉園して前記の諸獸を昌德宮庭に於て御覽に供したるに殊に滿足に覺召され、父王殿下にも御覽に供すべしと仰せありしより更に之れを德壽宮に太王殿下の御覽に供したりと



西方前頭　金剛の花

●密淫賣婦の檢擧

德島縣人當時長谷川町一丁目支那湯前飲食店羽田しん(二三)は兼て密淫賣を爲す罪跡あるを聞知したる南部署佐藤竹村兩巡査は十四日午前二時頃偵察せしに二階座敷に男女の話し聲聞ゆより二時三十分臨檢せしに竹興勝一なるものと同衾中を取押へ本署に引致同諜手任に引渡したるより取調の結果拘留五日に即決

●鮮人詐欺の嫌疑

西部獨立門通り韓國湯主久保田六三郎は鮮人を詐欺したりとの嫌疑にて目下其の筋にて取調中なりと

●仁川の迷兒

十三日午後七時頃仁川海岸碇泊中の關平號朝日組所有漁組員松尾三郎三女るは(六つ)は附近に上陸し遊戯に耽り居たるより歸路を失ひ泣き〳〵徘徊し居る處を巡回の巡査が認め本署に保護なし置き前記三郎を呼出して引渡したり親は注意肝要

●遺失者判明す

仁川宮町三丁目十番地の十七大河内音次郎は十三日午後十時頃十八銀行仁川支店側通りに於て黑皮三ツ折財布金五十二錢五厘及實印入を拾得屆出で遺失者は仁川郵便局員森下義一と判明し下渡さる

●盜難

龍山水道町陸軍倉庫合同宿舍糸井寅治は去る十二日朝鮮駐箚陸軍倉庫へ出勤中午前七時より午後六時迄の間に於てチル羅衣一價格四圓男給一價格金四圓鼠色チリメン兵兒帶一價格金十二圓の盜難に罹りたり

●靴泥棒

朴基新(十七)は十三日午後三時頃御成町峯岡嘉一郎方にて靴一足を窃取檢事局に送らる

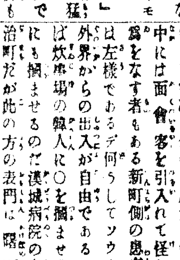
●日蓮宗盂蘭盆會

旭町三丁目日蓮宗護國寺に於て十三日より十五日盂蘭盆會執行毎夜法要修行十五日午後二時より法界大施餓鬼修行參詣隨意因に同夜十時より例年の通り龍山漢江に於て川施餓鬼あり

●演藝だより

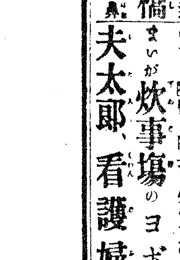
●歌舞伎座　本村猛夫一行十五日の替り狂言は黑法師子作『想夫憐』全十場

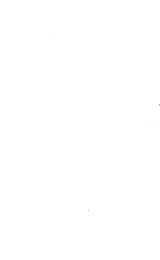
●浪花館　合併演藝會十五日の演し物東の旅衣、春の稻妻、提灯屋、畳竹屋、角力道樂、筑紫の神風、奉公、勤王藝者、音曲くらべ



平民文庫

▲賢明なる記者殿にお尋ね申す小生は普通文官試驗合格證書を有する者です此度高等文官試驗を受けんと存候資格は有數きや御答へ下さい(エス生)▲所を賢明ならざる小僧が代つて御答へ仕つるに受驗の資格はある學歷の方から云へば何人と雖も必ず合格することとは限らぬ(小僧)▲藝妓健康診斷各方面の意見記事中文之助さんの御說は尤で御座います君は南部署管下の妓楼區でもあり診斷を受けましたが幸にも病氣は御座いませんでした文之助さんの說の通り爲め密淫の檢擧様方にも注意を願ひます檢黴に似た呼吸器を留めて下さい〳〵(撥新生)▲先日某所で大塚醫師の筑前琵琶を聽いたが筑風の如に甲の聲はないが節のうまき且韻味のある所到底筑風子の企及し能はざるものがある(自稱琵琶通)▲本町通りの雜踏狹隘の爲め或日の如きは牛馬車の衝突轉覆が二三臺もあり溝に陷る事あり又往來の人も今日此頭の雨天にて泥濘に足をとらるゝあり時に人の避け所もない迄に雜踏する何とか早く爲て貰ひたい(通要生)▲金光堂に係る投書は餘りに茫として居るから没とす(係)▲大韓醫院の○川さん餘り嫌らしい事をすなさると赤恥を晒して上ますよ貴郎の心の異底は能く判りました銀筋に放るゝのが惜しいなら氣をつけなさつたら何うです(ふんがい生)▲赤恥を晒したら白くなるだらう(小僧)▲來る十六日吉野町交友軒に於ける弓術大會には飛入差支なきや同好者の御高敎を仰ぐ(跛足生)▲藝妓は頭の下げ方一つホントに知つて居る者は無い『今日は』とか『左樣なら』とか云つても頭は其のまゝ(への字)▲鍋一分隊の憲兵上等兵某が鷗島亭の女將と何とか云ふ投書は沒(係)▲大和町方面から通學さるゝ某式部の女學生の一人に頗る華美な服裝をして居らるゝのがある探つて見たら事務官の○藤さんのお嬢樣だつた綺を除つたら恰度淫賣婦の如だ(娘を持つ親)





●諸公債諸株券 現物賣買 迅速確實に御取扱可申候 兼業 (改製洋服並小賣 諸官衙御用達) 京城本町三丁目 大阪野村德七代理店 田中友吉商店 電話九九三 (夕)

▲月經をつうず 子宮病を全治す

月經閉止三四ヶ月の滯りを通じ其他月經不順より起る子宮病血の道、頭痛、食物進まず、氣分勝れず、逆上強く等の病を根治し、血のめぐりを能くす。

二十世紀之新劑 月經平順 最良新劑 宮月丸

價 一日八錢半週分廿五錢 一週五十錢 二週分壹圓、三週分壹圓四十錢

常に月經不順ある人持續させば鬱血を下し子宮病に罹る憂ひ更になき良劑也

本舖 大阪心齋橋三丁目 丹平商會本店
支店 東京日本橋區通町 丹平商會支店
賣捌 は東京市内其他各店に取次す

代理店 京城南大門通三丁目 新井藥房 電話九〇四、一〇六八 振替口座京城 十六番

神易活斷 京城旭町二丁目(西千閣の下) 山の内

秋蒔 新種大販賣 ◎番入說明附美本一冊◎ 營業案内 ハガキ御申込次第無代進呈 東京內藤新宿電車終點際 日本種苗株式會社

新種大根 精撰

消化と毒けし 仁丹

代理店 京城南大門通 新井藥房 電話一〇六八番 九〇四 振替口座京城 十六番

注意 猥りに村井弦齋先生を利用する類似品あり 本品の外・村井先生の實驗證明せられたるものなし 村井弦齋先生實驗證明●糠精●と命名せらる〻 かつけ病 腸胃 心臟 特効 食料 糠精

證明書 尾崎兄弟飼禽場ニ於テ試驗ノ結果尾崎氏製糠精ノ脚氣心臟胃病ニ偉効アルコトヲ證明ス 明治四十三年六月一日 陸軍一等軍醫正ドクトル 都築甚之助印

●製造發賣元 東京千駄谷尾崎兄弟飼禽場 ●各地藥舖食料品店にあり 販賣元 東京麻布霞町宮崎商信堂藥舖 大阪出張所 大阪北區堂島船大工町一
特約店 京城本町三丁目 振替口座朝鮮二一七番 電話二一七番 龜屋商店
同 釜山港辨天町二丁目 振替口座東京九五一五番(電話三三九番) 福榮商店

目錄進呈 洋式帳簿 各種類の出來合品あり大概の御註文は直に間に合ます尚特別誂のものは如何樣にも調製致候 東京銀座三丁目 伊東屋 電話京橋一三二八、一七九六 振替口座五一一一

緊急廣告 ラーヂ自轉車廉價販賣のため當店は開店に先だち東京日米商會より寄損要償として機に仮差押を受けたれども當店も日米と均しくラーヂ會社より直接輸入せる自轉車を販賣するに何ぞ苦むで他人の牽制を甘受する必要あらんや事務繁爭中に屬するを以て姑く其當否を明言するを緩ふすと雖も商家が德を重んじ薄利を以て顧客の商誉に酬ひんとするに當り自己の利益に支障あるかため商店として十分信用を害するに足るべき行爲を敢てしたる如きは實に暴の暴なるものと云ふは之を得ずや日米の爲に此困厄に遇ひたる者獨り當店に止まらず京城に於て大邱に於て又釜山に於てす今や即東西相呼應し均しく蹶起して共に々日米に對して一矢を酬ゆる所あらんとす 知る可し ラーヂ自轉車は賣るも買ふも今日に於ては全く一毫の後顧を要せざる事を 故に當店は常々奮進大々的の薄利を以て高需に應じラーヂ自轉車は決して從來の如き高價の自轉車に非ざることを天下に表白せん事を希ふ云爾

ラーヂ六十號 ラーヂ廿九號 荷物車三輪車及附屬品一切 羅紗玉、タップ、チョーク、キュー、ブラシ、其他附屬品一切 京城南大門通三丁目 (電話一一七二番) 松岡自轉車商會京城支店

遊漁御案內 漁舟漁具餌は勿論經驗に富める案內者附 仁川仲町三丁目(民團役所通) 仁川用達社遊漁部 電話二三五番

廣告 是迄弊社京城代理店を百三十銀行京城支店菅原大太郞殿へ委托の處今般都合に依り京城本町三丁目森久兵衛殿へ變更依頼候に付以後保險掛金は同氏へ御拂込被成下度此段廣告候也 明治四十四年七月十一日 日本生命保險株式會社

小生儀從來日本生命保險株式會社京城代理店事務取扱致居候處今般都合に依り本社と協議の上森久兵衛氏へ右事務取扱を變更致候に付從來の通り精々御引立被成下度此段謹告候也 百三十銀行京城支店 菅原大太郞

文房具 和洋紙 事務器械 日本政府檢定濟 度量衡器特許輸入販賣所 シノサキ本店 京城本町一丁目(郵便局前) 電話 七百五番 電話長六四八番 振替口座朝鮮一五四番

●小生多年東京仁壽病院に於て實地治療に從事罷在し處左記へ開業專心實地治術に從事す●
◉家傳 かつけ 胃腸專門 病灸治 (本灸は一子相傳の秘法靈驗神の如し同病者は來れ毎日午後一時迄點灸)
◎マッサージ治療 (腦諸病●神經痛及しびれ胃腸病●筋肉關節諸病●產婦人病●其他頑固痼疾に奏効)
◎うちみ くじき はねつぎ◉ (東京仁壽病院摩擦術部 京城出張所主任技術師 荒川辰四郞)
●產婆 荒川元子 京城明治町一の百十(電話は一五八七番へ)

祝開店滿七週年大賣出し 弊店儀開業以來各位の御引立により正に七週年に相當致し候に付き聊か自祝の意を表する爲め七月六日より御買上金高に對し一割引にて差上可申候尙御買は特に御相談可仕候間何卒一層御愛顧希上候也 尙市内は御注文次第迅速配達可仕地方よりの注文は小包郵便にて發送仕り候

藥種賣藥 醫療機械 繃帶材料 KE 仁川港新町二丁目 新見藥房

▲營業案內▼ ▲定期 賣買は秘密を嚴守し大阪南市場何れとも御注文に應ず可く便宜御取次第東京 ▲現物 賣買は弊店が多年の經驗と特有の技能を以て如何なる株と雖も可極めて丁寧懇切に御取扱ひ申候間何卒數量の多少に不拘御用命の程奉希上候(曾野商報御申越次第進呈可仕候)

各種有價證券問屋 曾野峻輔商店 京城南山町三丁目 電話一四〇九番

本品は貧血症及肺病に類似せる神經衰弱症、病後恢復期等の虛弱な者の下痢に對し特有なる效を有す
大瓶二圓 四十錢 小瓶一錢 送料八錢 ▲說明書は委細無代贈呈す

飲むだけ血になる ボビナイン ボビナイン

橫濱市境町 合資會社友田商店 振替口座東京一九三八番
朝鮮代理店 京城本町郵便局前 山岸天佑堂 振替口座朝鮮二〇三番 電話三七二番

◎業務擴張 京城事務局設置廣告 代議士 辯護士 森肇法律事務局 京城南大門通三丁目三一 電話長一一三五番 平壤事務所は從前の通り業務取扱可申候

腸胃新藥 タカヂアスターゼ 東京三共合資會社朝鮮總代理店 仁川本町 竹田津三平

義齒術一般 京城明治町一丁目(森、村質店隣) 榊齒術所 電話は(六六九番)へ

總督府及諸官衙御用 荷物運搬 引越荷物受負 伊藤組 本町三丁目 南大門驛前 大和町 龍山 第二 電話四〇番 電話七三二番 電話九四八番 電話一六〇八番

英國セフヒールド市シーボムアンドディキスタル製鋼會社特約品 鑛山用 地球鶖印八角鋼 道具用 同 角磨鋼 職工用 同 鑄各種
右は朝鮮一手販賣罷在候處滑鮮地石材穿鑿具製作用として最も適當の爲め至極好評を博し價格亦內地輸入品より格外廉價に御座候間何卒一度御試用奉希上候
和洋金物商 京城本町五丁目 丸釘 藤本藤次郎本店 (電話四五番)電信略號「ク」振替貯金口座京城二五六八番

しものやまい 花柳病 ぢ 痔疾專門 外科一般 特にけのできもの
橫症電氣吸收療法 脫肛無出血根治療法 痔核注射療法 痔瘻根治療法
相生町 京城梅毒病院 院長醫學得業士 蘆田耕平
分院 仁川仲町二丁目 電話一二九四 仁川外科病院 院長隔日午後と夜間診療

龍山櫻町百十一番戶 毎日午後二時より五時迄出張 整骨專門治療院 主任醫 村田象一 但し先代よりの家傳と當時の治術とを折衷し如何樣の折骨難患も之を治療せしむ 先代の門弟 助手 中野伊之七

商標 名醸 希四液 光鳳 吟醸
釀造元 仁川宮町三丁目 深見勝三郎 電話二四八番 電信略號 フ

★株式會社百三十銀行京城支店 電話百九十四番 振替貯金朝鮮五十八番 一一三番
資本金五百萬圓 頭取 安田善三郎
爲替取組先
畿內 大阪、神戶、兵庫、京都、西陣、堺、伏見、郡山、奈良、八木、田原本、高田、貝塚、岸和田、下市、茨木、
東海道 平野、住吉、御影、東京、横濱、大磯、靜岡、甲府、津、岡崎、濱松、半田、桑名、名古、屋、熱田、四日市、山田、松阪、千葉
東山道 龜山、大垣、岐阜、中津、宇都宮、高崎、伊勢崎、前橋、若松、福島、秋田、能代、土崎、青森、仙台、北方、加納、大津、長濱、多治見
北陸道 金澤、高岡、富山、伏木、新潟、小濱、敦賀、福井、鯖江、大聖寺
山陰道 米子、境、松江、今市、大田、倉吉、鳥取
山陽道 岡山、味野、牛窓、玉島、笠岡、新、姫路、龍野、網干、岩見、西大寺、倉敷、高梁、尾の道、福山、府中、三原、廣島、呉、小郡、岩國、柳井、平生、防府、山口、德山、萩、長府、小月、下之關、明石、津山、
南海道 和歌山、田邊、御坊、新宮、尾鷲、德島、撫養、川之石、八幡濱、宇和島、高知、今治、西條、松山、宮田、洲本、坂出、高松、
西海道 門司、福岡、博多、直方、飯塚、佐賀、唐津、佐世保、若津、牛津、伊萬里、久留米、熊本、鹿兒島、坪井、宮崎、八幡、小倉、中津、行橋、伯、大分、別府、臼杵、長洲、長崎、中
北海道 小樽、函館、札幌、旭川
台灣 臺北、臺南、
樺太 泊、
朝鮮 仁川、釜山、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、羅州、晉州、馬山、全州、大邱、羅南、新義州、城津、開城、淸州、大田、金泉
淸國 安東縣、大連、營口、奉天
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

薄口醬油 や 特約販賣 仁川京城 高雄支店

瓦斯コークス販賣 京城黃金町高等演藝館隣 酒井組 電話二一四九番

公 定期出帆廣告 美江 公州 間
美江發毎日後一時四十分公州着後六時 公州發毎日前七時美江着後四時半船內御客樣の娛樂用として新聞雜誌碁將棋等の備付あり 京釜美江驛前 中條運送美江支店

キ 七月中 滊船出帆廣告
三宵丸 屯串行 七月十八日前十時
天草丸 海州行 七月十六日前六時
成歡丸 甕島行 七月十六日前十時
海和丸 海州行 七月 日前五時
成歡丸 汝沽芝行 七月 日前九時
合資會社 仁川本町四丁目 秋田商會船舶部 電話一七三番七五〇